



# サプライチェーンマネジメント 中核人材育成講座

企業活動全体をとらえて、経営課題を考える人材を育成し、あらゆる環境下でもビジネスを継続できる企業を増やすことを目指します



主催：早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター  
共催：フォーティエンスコンサルティング株式会社  
株式会社NTTデータ

**FORTIENCE**  
CONSULTING



# ご挨拶

長谷川 博和 / 早稲田大学ビジネススクール教授 / コーディネーター

本プログラムは、高度で幅広い視点に立ったサプライチェーンマネジメント（以下、SCMという）の中核を担う人材育成のプログラムです。コロナ禍の中、企業が置かれているビジネス環境は大きく変容しており、それに対応するための企業変革は、すべての産業において喫緊の課題になっております。

近年、注目を集めているSCMですが、部分的な改善提案、コストダウンの手段やシステム・ソフトウェアの導入といった狭い概念で捉えられており、そのため思った様な効果が出ないという事象が散見されます。SCMは会社の経営戦略、中期計画の中核をなすものであり、極めて全体俯瞰の視点が必要です。そのためには外部専門家に頼るだけでなく、社内にSCMに関わる中核人材をしっかりと配置することが極めて重要と考えます。

当プログラムは最先端の理論を担う大学研究者と、多くの成功例、失敗例を見てきたフォーティエンスコンサルティング株式会社、株式会社NTTデータのトップコンサルタントの講義に加え、実際の企業を訪問して、SCMの観点からの改善対案を出し合うことや、受講生の所属する企業のとるべきSCM戦略を提案、発表するなど、重層的なカリキュラムになっています。本プログラムが皆さんにとって、かけがえのない機会となることを祈っております。



共催：フォーティエンスコンサルティング株式会社 株式会社NTTデータ

様々な外部要因とその変化が早い現在のビジネス環境下では、経営における変化対応力が求められています。ビジネスの根幹であるSCMは経営と密接に結びついており、企業の変化対応力を養うためにもSCMの改革は欠かせません。

しかし、これまで部分最適の改善しか経験のない企業においては、企業活動全体の視点でSCM改革を推進できる人材が不足しており、また、全体最適による改革を経験している企業においても、経営課題に対してSCM改革を推進できる人材は不足している状況です。

当プログラムは、経営課題を考え、企業活動全体をとらえて改革を推進するSCM中核人材の育成を目的としています。当プログラムを通じて、経営課題を解決するためのSCM改革を推進する力を身につけて頂ければ幸いです。

## Supply Chain Management



# 開催概要

## プログラムの概要

本プログラムは、将来SCM部門長となりうる現場中核人材（担当部長、担当課長、グループリーダークラス）を対象とし、本格的なワークショップと企業訪問等を通じ、自社のSCM課題を認識することで、改善活動に繋げることを目的としています。

## プログラムの特徴

大学教授、コンサルタントの講義を経て、受講生が自社のSCM課題と目標を設定し、SCM改善活動につなげます。また、プログラムを通じて、受講生同士のネットワークの形成を実現します。

### 基礎固め

- SCMの基礎知識を動画学習していただきます。



### アセスメント

- 企業のSCM診断、SCMリーダー人材アセスメントを行います。
- 講義の冒頭でフィードバックします。



### 講義

- 大学教授からのアカデミックな講義
- コンサルタントからの実践的な講義
- SCMの本質を掴むために開発したビジネスゲーム
- SCMを統括した2名の役員によるゲスト講義



### 企業見学

- 参加者4人から5人でグループを作成し、討議を行います。そのグループの中から企業訪問先を選び、事業所や工場などを見学します。
- SCMの観点から、問題点とその原因、改善提案を討議する機会を設けます。



### 発表

- 自社のSCM課題を認識し、その打ち手対応の計画を立てていただきます。



# カリキュラム

回	日時	時間	内容	担当講師
第一回	2026年 10月1日 (木)	9:00-9:30	開講式、自己紹介	早稲田大学 長谷川博和
		9:30-12:00	需要サイドからのSCM	東京理科大学 中川慶一郎
		13:00-18:00	SCMゲーム	フォーティエンスコンサル ティング株式会社 穴戸 徹哉
		懇親会 (18:15-19:45予定)		
第二回	2026年 10月2日 (金)	9:00-11:30	経営とSCM	フォーティエンスコンサル ティング株式会社 三林孝光
		12:30-15:00	不確実性時代のSCM :技術進化と組織変革	早稲田大学 大森峻一 山口雄大 梶野透
		15:30-18:00	ゲスト講義 (1)	三菱商事株式会社 事業開発顧問 高渕秀郎  早稲田大学 長谷川博和
第三回	2026年 10月30日 (金)	9:00-11:30	SCM組織・人材戦略	フォーティエンスコンサル ティング株式会社 穴戸徹哉
		12:30-15:00	SCM概論	早稲田大学 長谷川博和
		15:30-18:00	自社を取り巻くサプライチェーンと プロセスを俯瞰するための 思考とフレームワーク	フォーティエンスコンサル ティング株式会社 笹川亮平
第四回	2026年 12月11日 (金)	9:00-11:30	SCM改革のためのAI ・デジタル戦略	株式会社NTTデータ 大居由博・中村達也
		12:30-15:00	サプライチェーンにおける個人 レベルの行動とその影響要因	京都産業大学 中野幹久
		15:30-18:00	実例からSCMについて考える	明治大学 富野貴弘

内容、講師は変更になる可能性がある旨ご了承ください。

# カリキュラム

回	日時	時間	内容	担当講師
第五回	2026年11月 ~2027年1月		ワークショップ 企業訪問& SCMフレームワークでの改善	
第六回	2027年 2月19日 (金)	9:00-11:30	企業訪問での学び	早稲田大学 長谷川博和  フォーティエンスコンサル ティング株式会社 株式会社NTTデータ
		12:30-15:00	ゲスト講義 (2)	東レ株式会社 顧問 (サステナブル経営推進室 担当) 畑慎一郎  早稲田大学 長谷川博和
		15:30-18:00	個人別目標発表会・修了証授与	早稲田大学 長谷川博和  フォーティエンスコンサル ティング株式会社 株式会社NTTデータ
		懇親会 (18:15-19:45予定)		

# 講師

長谷川 博和 / 早稲田大学 ビジネススクール 教授 / コーディネーター



早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター教授  
早稲田大学博士後期課程修了（学術博士）。  
野村総合研究所主任研究員、ジャフコ等を歴任。

専門：新規事業、ベンチャービジネス、ファミリービジネス  
主要著書：『スタートアップ創出10の提言』中央経済社、2023年  
『ミドルからの変革』プレジデント社、2022年  
『ベンチャー経営論（はじめての経営学）』東洋経済新報社、2018年  
『ベンチャーマネジメント [事業創造] 入門』日本経済新聞出版社、2010年

大森 峻一 / 早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科 教授



早稲田大学グローバル生産・物流コラボレート研究所所長、価値創造マネジメント研究所・研究員、データサイエンス研究所・研究員に従事。

専門：オペレーションズマネジメントやサプライチェーンマネジメント。IEを用いた生産現場・物流現場の改善、ORを用いたサプライチェーンの最適化を中心に、企業との共同研究を多数実施。またアメリカ・ヨーロッパ・中国・東南アジアの大学・企業との国際共同研究にも多数従事。  
早稲田大学学士（2007年）、修士（2009年）、博士（2013年）。日本生産性本部・日本IE協会などで講師を歴任。

梶野 透 / 早稲田大学 グローバル生産・物流コラボレート研究所 招聘研究員 他



株式会社トリドールHD グローバルSCM本部長代行、早稲田大学理工学術院非常勤講師、  
JILSイノベーション特別推進委員を兼職。  
2007年早稲田大学理工学部卒業。P&Gジャパン生産統括本部にて製造・調達・計画領域の改善を実行し、日本・シンガポールにて勤務。2016年日本マクドナルド入社。ロジスティクス部長等を歴任。アマゾンジャパン、B-Rサーティワンアイスクリームを経て現職。日本マクドナルド時代に物流平準化施策を牽引し、ロジスティクス大賞業務改革賞、グリーン物流大賞特別賞を受賞。

高瀬 秀郎 / 三菱商事株式会社 マテリアルソリューショングループ 機能素材本部 事業開発顧問



元日東電工 執行役員 CPO 兼 業務改革本部長  
1985年、日東電工株式会社入社。  
オプティカル事業部門での企画部長を経て、日東電工(中国)投資有限公司総経理、日東(中国)新材料有限公司董事長を歴任。  
2016年よりロジスティクス統括部長として、グローバルロジスティクス改革を推進。  
2021年、執行役員CPO兼業務改革本部長に就任し、Nittoグループ全社における業務インフラ改革ならびにサプライチェーンリスク対策を本格推進。  
2023年日東電工株式会社を退任。その後、三菱商事株式会社、日本IBM株式会社など企業の顧問として新たな事業開発を推進。

# 講師

富野 貴弘 / 明治大学 商学部 教授



京都大学博士（経済学）。  
2003年 同志社大学大学院商学研究科博士後期課程中退、2012年より現職。  
主要著書：『日産プロダクションウェイ：もう一つのものづくり革命（共著）』有斐閣、2011年『生産システムの市場適応力：時間をめぐる競争』同文館出版、2012年『生産性のマネジメント：付加価値向上への進化（共著）』文眞堂、2022年、『この1冊ですべてわかる 新版 生産管理の基本』日本実業出版社、2026年など。

中川 慶一郎 / 東京理科大学 経営学部 教授



1992年早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了。  
同年NTTデータ入社、データサイエンスの研究開発からビジネス・アナリティクスのコンサルティングまで幅広く活動。NTTデータ・ニューソン取締役執行役員などを経て現職。2004年より早稲田大学創造理工学部経営システム工学科非常勤講師。日本OR学会フェロー、博士(工学)  
専門：マーケティング・エンジニアリング。  
主要著書：『マーケティング・エンジニアリング(共著)』朝倉書店、2003年『BI革命(共著)』NTT出版、2009年

中野 幹久 / 京都産業大学 経営学部 教授



大阪大学基礎工学部生物工学科卒業後、株式会社三菱総合研究所にてシステム・情報分野の調査・コンサルティングに従事。その後、株式会社ファーストリテイリングなどを経て、現職。神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了。  
博士（経営学）  
主要著書：Supply Chain Management: Strategy and Organization, Springer Nature, 2019、『サプライチェーン経営学』中央経済社、2026年  
専門：オペレーション・情報管理論

畑 慎一郎 / 東レ株式会社 顧問 (サステナブル経営推進室担当)



1981年 東レ株式会社入社。電子情報材料分野を中心に事業企画・推進に従事し、国内外の関連会社の経営に携わるなど、エレクトロニクス・材料分野における事業成長を牽引。あわせて、地球環境事業戦略の推進を担い、環境・資源・エネルギー分野における事業拡大を主導。東レ・デュポン株式会社代表取締役社長を経て、2023年6月に東レ株式会社上席執行役員に就任、品質保証本部長、サステナブル経営推進室長を歴任。2026年4月より東レ株式会社 顧問（サステナブル経営推進室担当）。

山口 雄大 / 早稲田大学 グローバル生産・物流コラボレート研究所 招聘研究員 他



テクノロジーベンダー需要予測エヴァンジェリスト、京都女子大学非常勤講師、サプライチェーン経営研究所客員上席フェローを兼職。  
東京工業大学卒業・修了。化粧品メーカーのデマンドプランナー、S&OPグループマネージャー、青山学院大学非常勤講師を経て現職。  
Agentic AIによる需要予測オペレーションの変革をテーマとした論文がJournal of Business ForecastingでBest of 2025を受賞。著書に『サプライチェーンの計画と分析』、『需要予測の戦略的活用』など多数。

# 講師

笹川 亮平 / フォーティエンスコンサルティング株式会社 シニア・マネージング・ディレクター



国内システムインテグレーター、外資系コンサルティングファームを経て株式会社クニエ(現フォーティエンスコンサルティング)に入社。一貫して製造業のSCM/S&OP関連プロジェクトに取り組み、SCM/S&OP業務改革、ERP/SCP構想策定および導入コンサルティングに従事。組み立て系、プロセス系製造業の企画構想から定着化まで地道な改善活動にも支援実績多数。主な著書・共著として『ダイナミック・サプライチェーン・マネジメント』日経BP、『フォーサイト起点の社会イノベーション』日経BPがある。

三林 孝光 / フォーティエンスコンサルティング株式会社 マネージング・ディレクター



大手電機メーカー2社にて、需給・生産管理・原価の実務、グローバルSCM改革プロジェクトの企画・構想・実装・定着化に従事。また、情報システム部門責任者として、各種プロジェクトを実施。その後、外資系コンサルティング会社を経て、クニエ(現フォーティエンスコンサルティング)に入社。現在は主にSCM/S&OP/xP&Aのプロジェクトリードに従事。製造業の実務に精通しているだけでなく、事業会社とコンサル会社の両サイドにてプロジェクト経験を有している。

宍戸 徹哉 / フォーティエンスコンサルティング株式会社 マネージング・ディレクター



国内システムインテグレーターにてSCM関連システム構築に従事後、クニエ(現フォーティエンスコンサルティング)に入社。主に製造業(ハイテク・エレクトロニクス、自動車、非鉄金属、化学、製薬業界など)を中心にサプライチェーン分野のコンサルティングに従事し、SCM/S&OP業務改革、組織改革、デジタルサプライチェーンツインの構築をはじめ、多数のプロジェクトリード経験を有する。主な著書として『ダイナミック・サプライチェーン・マネジメント』日経BPがある。

大居 由博 / 株式会社NTTデータ コンサルティング事業本部コンサルティング事業部 サプライチェーンユニット部長



NTTデータ入社後、グローバル製造業/小売業を中心に、需給領域/生産調達領域におけるSCM業務改革、システム/パッケージ導入に長く従事。その後、CIO/CDOサポートコンサル(DX戦略策定、システムグランドデザイン)にも従事。近年は、企業間でのデジタルサプライチェーンをテーマにし、新技術を活用したSCM業務改革やサプライチェーンファイナンス等の業種業態を超えたコラボレーションビジネス創出をリードしている。

中村 達也 / 株式会社NTTデータ コンサルティング事業本部コンサルティング事業部 サプライチェーンユニット部長



NTTデータに入社後、R&D部門にて情報系システム技術を中心に幅広い業界の案件支援を経験。近年は、ITアーキテクトとして製造業を中心としたDX、企業間連携のプロジェクト推進に加え、データ分析、生成AIを用いたサプライチェーンの新規価値創出に従事。

# 募集要項

主催	早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター
共催	フォーティエンスコンサルティング株式会社 株式会社NTTデータ
対象	将来SCM部門長となりうる現場中核人材（担当部長、担当課長、グループリーダークラス）
出願資格	参加に強い意欲を持ち、70%以上のプログラムに参加が可能な方（教室参加を基本とします。）
修了証	全体の70%の科目に合格した方には、早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター所長名の「サプライチェーンマネジメント中核人材育成講座」修了証が発行されます。 ※本講座はノンディグリー研修であり、修士号などの学位は授与されません。 ※修了証の再交付は出来かねますのでご了承ください。
定員	20名程度 ※同一業種からの受講者の偏りを避けるため、業種によってお断りする場合があります。
受講期間	2026年10月～2027年2月（9時～18時）
会場	講義：早稲田大学 早稲田キャンパス26号館
受講料	90万円+税（昼食代等含） 2名以上参加及び過去に受講の企業は80万円+税（昼食代等含）
審査	書類審査および面接 なお、面接は免除することがあります。
申込期間	2026年5月1日～2026年9月11日（申込書類必着） ※申込書を受付次第、審査を実施します。定員に達した場合、申込み期間内であっても募集を打ち切る可能性があります。
申込方法	ビジネス・ファイナンス研究センターウェブページよりお申込みください。 <a href="https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/scm">https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/scm</a> ※合格後にキャンセルされる場合、開講式の20日前から所定の手数料が発生します。 ●20日～8日前まで：受講料の20% ●7日～2日前まで：受講料の30% ●前日：受講料の40% 開講式当日以降：受講料の全額 ※本プログラムでは、秘密保持契約の締結を実施します。
お問合せ	エグゼクティブ研修事務局 （株）早稲田大学アカデミックソリューション 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-12 大隈スクエアビル2階 TEL：03-3208-7866 E-Mail：exe-edu@w-as.jp

プログラムについての情報は、ビジネス・ファイナンス研究センターウェブページをご参照ください。

<https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/scm>

